

獨協医科大学病院だより

— Dokkyo University School of Medicine Hospital News —



写真：新棟(センター棟) オープニングセレモニーの模様（とちぎ子ども医療センター入口付近より撮影）



日本医療機能評価機構 認定病院

平成16年(2004年)

10月



第6号

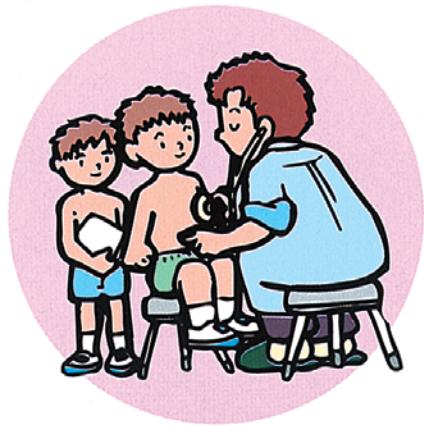
◆ 主な内容 ◆

新病棟(センター棟)の竣工・本格稼動開始	2
PETセンター建設工事及びPETについて	3
本日のカルテ (この時期この季節この病気)	4
臨床検査部から患者様へ「最初に受ける検査」	5
コインロッカー設置のお知らせ(本館正面玄関)	5
CRT栃木放送・病気と健康のワンポイントアドバイス「教えてドクター」	6
とちぎテレビ・病気と健康のワンポイントアドバイス「朝生カルテ」	6
Healthe Life (第7回栃木県小児糖尿病サマーキャンプの模様)	7
お知らせ (本誌に関するご感想・ご意見をお寄せください)	8
休診日・時間外救急のご案内	8

新病棟(センター棟(C棟))の竣工・本格稼働開始

栃木県が策定した栃木県小児医療体制整備構想に基づき整備した「とちぎ子ども医療センター」をはじめ、「救命救急センター」及び「臨床研修センター」を有する獨協医科大学病院センター棟（C棟）の竣工祭が8月20日、100名を超す関係者をお招きして東照宮稻葉久雄宮司の神事の下、厳かにとり行われました。

引き続き、センター棟1階とちぎ子ども医療センター入口にて、同センター棟オープニングセレモニーを開催いたしました。オープニングセレモニーには福田昭夫栃木県知事をはじめ、広瀬寿雄栃木県議会副議長、宝住与一栃木県医師会会長及びひばり分教室生徒が来賓として参列いたしました。主催者挨拶・来賓祝辞に続いて獨協医科大学ひばり分教室の生徒を代表して、小学校3年生の鈴木真帆さんが栃木県の方々と獨協医科大学病院に対して感謝の気持ちを込めた挨拶がありました。真帆さんの挨拶は参加者たちの涙を誘い、逆に励まされるようになりました。福田知事・水上理事長・寺野学長・稻葉病院長・小倉事務局長・有坂センター長・小児科入院中の子供さんらがテープカットを行い、参加者全員でセンター棟の竣工を祝いました。



小児造血幹細胞移植ユニット
(センター棟3階無菌病棟)



プレイルーム（センター棟3階）

◆ PETセンター建設工事及びPETについて ◆

現在病院正面本館南側において、当院と伊藤忠商事が連携し、P E Tセンター（地上2階建て）を建設しております。工事期間中、騒音・臭気等大変ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

平成17年4月1日のオープンを目指して、急ピッチで建設中



(完成予想図)

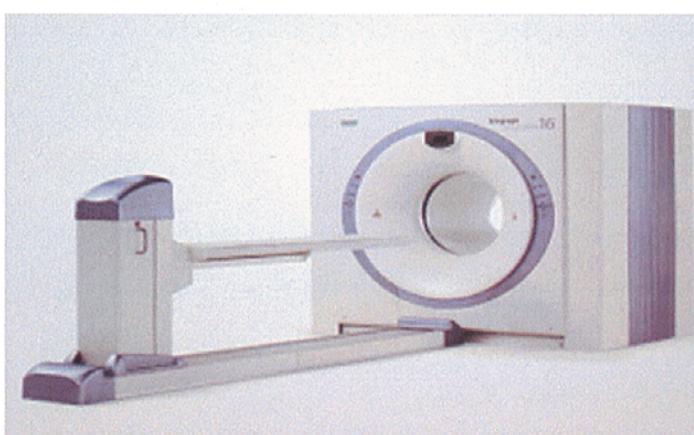
P E T（陽電子放射断層撮影）とは

Positron Emission Tomography の略で、放射性薬剤を注射して、その薬剤が全身や心臓、脳などに集まる様子を観察する検査です。

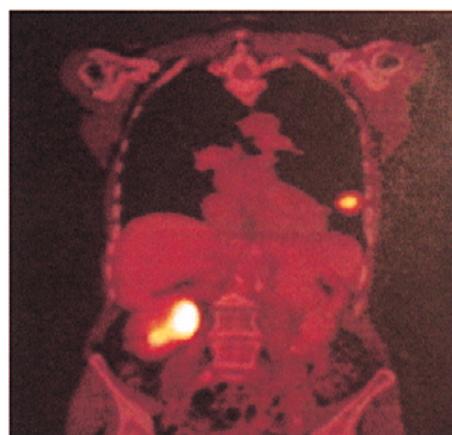
がん細胞は正常な細胞に比べてとても多くのブドウ糖を消費する性質があります。P E T検査は、その性質を利用して早期にがんを見つけ出す検査のことです。

P E T検査は、ほぼ全身を一度に検査することができ、がんの検索、良性・悪性の鑑別、転移や再発の把握に有効です。

最新のP E T／C T装置は、P E T画像とC T画像を合成することにより、病気が体のどこにあるか、わかりやすく診断できるようになります。



(PET/CT装置の概観)



(PET/CT装置で得られた画像)

本日のカルテ



『小児のケガや骨端症について』



整形外科 矢島 久敬

そろそろ運動会の時期になりますが、思いがけずケガをされてしまうお子さんも多いと思います。また、過度の運動によって膝や踵に痛みを訴えるお子さんもいらっしゃるでしょう。今回は、小児のケガおよびその対処法についてと、一般には成長痛と呼ばれている骨端症について、お話ししたいと思います。



転んで傷ができたら？出血もしていますが？

たいていは皮膚表層の擦過傷であることが多いと思いますが、そういった場合はまず消毒よりも大量の流水(水道水で問題ありません)で創部を洗浄することが重要です。洗浄せずに「キズドライ」などの薬品を噴霧してしまうとキズといっしょに細菌も閉じ込めてしまふため、化膿してしまう恐れがあります。その後に消毒をすればよいでしょう。また、出血してもほとんどが圧迫により止血しますので清潔なハンカチなどで患部を圧迫すればよいでしょう。もし傷が深い場合や出血が止まらない場合は医師の診察を受けてください。



転落してケガをしたら？

騎馬戦などで高所から転落してケガをした場合は、肩や肘の脱臼や骨折の恐れがあります。まずレントゲンを撮影し、脱臼や骨折の有無を明らかにする必要があります。また、神経、血管損傷を合併している可能性もあるため、すぐに整形外科の診察を受けてください。



走っていて突然足が痛くなったら？

多くは大腿ハムストリング(ふともものうしろ)や下腿腓腹筋(ふくらはぎ)の肉離れでしょう。肉離れの場合、筋線維の部分断裂があることが多いため、歩行も可能ですし安静にすればよいのですが、アキレス腱断裂のように、腱または筋腱移行部の断裂の場合、放っておくと機能障害が残るのでこちらもすぐに整形外科の診察をおすすめします。



子どもが誘因なく膝や踵を痛がるのですが？

これらは主として成長期におこる牽引型の骨端症で、膝や踵など大きな筋力が作動する骨突起に発生します。膝におこるものはOsgood-Schlatter病といい踵におこるものはSever病といわれています。

治療は原則として安静で、予後も良好です。しかし、症状が強かったり、長びく場合には装具を用いた治療も必要になるため整形外科にご相談ください。

最後に、ケガを予防するために運動の前には入念なストレッチや準備運動を必ず行うようにして下さい。



臨床検査部から患者様へ

「最初に受ける検査＝尿検査」



私たち毎日、1日におよそ1～1.5リットルの尿を排出しています。からだでつくられる老廃物の多くは腎臓を経由して尿中に排泄されるため、尿にはいろいろな成分が含まれています。そこでその尿を調べることによって、腎臓や尿路系の病気をはじめ、多くの全身疾患の病態診断が可能となります。初診の患者さまの尿検査は、医師の診察に不可欠な基本的検査と位置づけられていますので、皆さまにとって「最初に受ける検査が尿検査」ということも少なくありません。尿検査は皆さまの有用な情報を提供してくれます。



○尿検査を受ける当日のお願い

1. 尿検査は尿中成分を検出するので、成分の濃度の高い尿が検査には最適です。したがって検査当日は、飲水を控えて来院してください。
2. 尿中に排泄されたビタミンCは、尿検査値に影響を及ぼします。ビタミンCを多く含むことが明らかな野菜やくだもの、サプリメントなどの摂取は最少量にしてください。

○検査時には

1. 検査受付の順番まちで、尿意が強く、がまんできなくなったら

採尿室の奥の小窓から、その旨をお申し付けください。直ちに無記名の採尿カップをお渡しいたします。尿を小窓に提出したあと、検査受付で渡された記名採尿カップを空のまま再度、小窓に提出ください。

2. 採尿カップを渡されたが、まったく尿意がないときは

30分お待ちください。多くの方は30分で20ミリリットル以上の尿が膀胱に溜まります。尿検査に必要な尿量はおよそ10ミリリットルです。他の検査の予定があるようでしたら、そちらを先に済ませてから、採尿してください。

3. 車イスをご利用の方、洋式トイレが必要な方

採尿室は和式トイレになっています。和式トイレでは不都合な方は、検査受付でご遠慮なくその旨をお申し付けください。洋式トイレまたは車イスでご利用可能なトイレにご案内いたします。

本館正面玄関・コインロッカー設置のお知らせ

患者さまが身軽に診察を受けていただけるよう、またご来院のご家族・ご面会の方々が携帯品を一時保管するために、病院内（正面自動販売機コーナー）にコイン式のロッカーを設置いたしました。

ご利用の際には、コインロッカー横に掲示しております、「無料コインロッカー使用約款」に同意のうえ、ご利用くださいますようお願いいたします。

※ コイン式ロッカーのお金(200円)はご利用後返却されます。

※ 利用時間

月曜日から土曜日 午前8:00～午後7:00

※ 休業日（病院休診日）

第3土曜日・日曜祝祭日・開学記念日(4月23日)

年末年始(12月29日～1月3日)は利用できません。

『教えてドクター』CRT栃木放送（ラジオ）

毎週金曜日（15：30～15：45）放送中・県央1530KHz・県南1062KHz・県北864KHz

連携医療部

平成16年より、地元ラジオ番組CRT栃木放送の電波に乗せて『教えてドクター』を放送しています。“人生80年”と囁かれる時代の中、ほとんどの人は病気と無縁では過ごせません。何らかの病気を抱えながらも病気に対する理解を深め、上手に付き合っていくことこそが長生きの秘訣です。今回はラジオ番組のコーナーで、いろいろな疾患をテーマに取り上げ、視聴者から寄せられた質問に対して本院に医師が分かりやすく解説するという企画になっております。

放送時間が13分と、以前のテレビ番組に比較すると長くなりましたが、視聴者の方にはより理解しやすくなるものと思います。メディアの活用によって、さまざまな病気の理解と早期発見に寄与することができ、獨協医科大学病院および医師への親しみと信頼が得られるものと確信しております。ぜひ、ラジオチャンネルを合わせてお聞きになって下さい。

チャンネルは、県央1530KHz、県南1062KHz、県北864KHzです。なお、今後の番組予定については下記のとおりありますが、ご意見・ご感想がありましたら、連携医療部までお寄せいただければ幸いです。



10月	科名	タイトル	医師名
1日	整形外科	骨粗しょう症	早乙女紘一 教授
8日	"	変形性膝関節症	早乙女紘一 教授
15日	泌尿器科	血 尿	本田 幹彦 助教授
22日	"	頻尿・尿失禁	山西 友典 助教授
29日	"	排尿困難症	深堀 能立 助教授

本院の医師が出演した番組をDVDで毎日放映中！

とちぎテレビ『朝生カルテ』（平成15年4月～16年3月放送）に本院の医師が出演しました番組を子ども医療センター入口前ロビーで午前10時より毎日放映中！！



出 演 者	テ マ
心血管・肺内科 杉村 浩之	『動脈硬化の原因』・『動脈硬化の予防と治療』
消化器内科 寺野 彰	『胃潰瘍の原因』・『胃潰瘍の治療と予防』
血液内科 三谷 絹子	『貧血の原因と仕組み』・『貧血の予防と治療』
循環器内科 松岡 博昭	『高血圧症の原因』・『高血圧症の予防』
神経内科 平田 幸一	『むくみの原因』・『むくみの予防』
内 分 泌 代 謾 内 科 笠井貴久男	『睡眠時無呼吸症候群の原因』・『睡眠時無呼吸症候群の予防と治療』
呼吸器・アレルギー内科 福田 健	『頭痛＜片頭痛・緊張型頭痛＞の原因と仕組み』
精神神経科 大森 健一	『頭痛＜片頭痛・拡張型頭痛＞の治療と予防』
皮膚科 秋山 一文	『脳梗塞の原因』・『脳梗塞の予防』
第一外科 砂川 正勝	『肥満の原因』・『肥満の治療』・『肥満の予防』
整形外科 早乙女紘一	『インフルエンザの症状』・『インフルエンザの予防』・『ぜんそくの原因』・『ぜんそくの予防』
眼 科 小原 喜隆	『うつ病の原因』・『うつ病の発見法』・『うつ病の治療』
耳鼻咽喉科気管食道科 平林 秀樹	『パニック障害の症状』・『パニック障害の対処』
産科婦人科 深美 悟	『しみ・しわの原因』・『しみ・しわの予防と治療』・『しもやけについて』・『水虫について』
口腔外科 岡田真由美	『便秘の原因』・『便秘の予防』
耳鼻咽喉科気管食道科 稲葉 憲之	『骨粗しょう症の原因』・『骨粗しょう症の予防』・『肩こり・腰痛の原因』・『肩こり・腰痛の予防』
産科婦人科 今井 裕	『白内障の症状と原因』・『白内障の予防』
口腔外科	『口内炎の原因』・『口内炎の予防』
耳鼻咽喉科気管食道科	『急性中耳炎の原因』・『急性中耳炎の予防』
産科婦人科	『乗り物酔いの原因』・『乗り物酔いの予防』
口腔外科	『更年期障害の症状と原因』・『更年期障害の予防と治療』・『冷え性の原因』・『冷え性の予防』
耳鼻咽喉科気管食道科	『歯周病の原因と症状』・『歯周病の予防』

◆ Healthy Life ◆

健康生活を応援します！

● ● ● 第7回 栃木県小児糖尿病サマーキャンプ ● ● ●

栃木県小児糖尿病サマーキャンプがとちぎつぼみの会主催、栃木県糖尿病協会後援で獨協医科大学病院小児科、有阪教授の下に事務局が設置され、8月6日(金)～8日(日)まで栃木県立とちぎ海浜自然の家で行われました。キャンプも7回目と回を重ねるごとに参加者が増え、3歳(1日親子参加)から18歳まで21人と今まで最多のキャンパーたちになりました。昨年は台風と重なり野外での活動が制限されましたが、今年は猛暑の中たくさんのイベントを予定通り行うことができました。



1日目は午前8時に宇都宮をバスで出発、現地到着後オリエンテーション・昼食・大洗海岸へ海水浴に行きました。ライフセーバーの人たちに海での注意や、ボディーボードの乗り方を教わり、初体験の子供たちがほとんどでしたが上手に波のりができるようになり、時間のたつのも忘れて遊びました。その後すいか割りをして、おやつを食べ自然の家へ戻りお風呂・夕食・夜は花火をしました。2日目はオリエンテーリングを行い、自分たちでカレーライスとサラダを作りグループごとに味を競いながらの食事・プール遊び・キャンプファイヤーなどボランティアの学生さんと一緒に楽しい時間を過ごすことができました。3日目は学習会・お絵かき・かたづけをし、昼食後バスで帰ってきました。

この体験の中で、低血糖のとき自分がどんな気分になるのか、なぜ血糖値が上下するのか、どうすれば予防できるのかを、血糖測定・インスリン注射・食事のエネルギー量やバランス・補食の採り方などを通じ、自分で血糖値をコントロールできるようにする目標があります。もうひとつに同じ病気を持ったお友達と知り合い、お互いの経験を話し合い、元気に活躍する仲間やキャンプのスタッフの存在が将来を明るくとら



え直す意識の変化を生み出すことといわれています。キャンプ中、子供たちは病院では見ることのない元気な笑顔と楽しそうな話し声でスタッフたちもたくさん勇気をもらいました。来年も楽しいキャンプができるよう努力していきたいと思っています。

《 あ 知 ら せ 》

・・・ 本誌に関するご感想・ご意見などをお寄せください！・・・

病院広報誌委員会では、昨年8月1日に記念すべき“獨協医科大学病院だより”第1号を発行し、早1年が経過いたしました。これからも、この広報誌“獨協医科大学病院だより”を多くの方に読んでいただき、わかりやすく、親しまれ、樂しまれ、そして、次回号の発行を心待ちいただけますよう、誌面の充実に努力したいと考えております。

そのためにも、皆様に身近な話題を提供できるよう、皆様との交流を深め、ご意見を戴きながら、日々患者さまの視点に立った広報づくりを心掛けてまいりますので、ご感想・ご意見などを 病院への手紙（用紙）にお書きになり、お近くの ご意見箱 にお寄せください。

*本誌は、病院各部署から皆様へのお知らせ等を誌面にてご案内させて戴きます。

・・・ 当院を受診される方へ ・・・

保険証は、月の初めに必ず窓口にご提示くださいようお願いいたします。また、保険証が変更になったときは、初・再診受付にお申し出ください。

◆◆◆ 休診日のご案内 ◆◆◆

日曜・祝日・第三土曜日

年末年始（12月29日から1月3日）

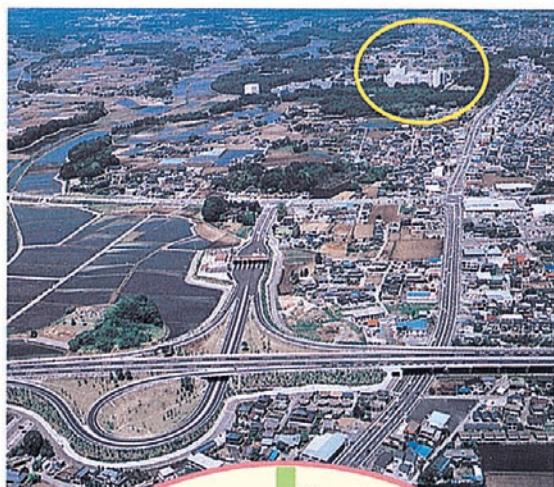
開学記念日（4月23日）

◆◆◆ 時間外救急部 ◆◆◆

左記休診日および夜間は、**時間外救急部**が窓口となります。

※ 緊急を要する場合は、

0282-87-2199 へ、お電話ください。



■ 診療時間

平 日 16時30分～翌日 9時00分
土 曜 日 12時30分～翌日 9時00分
左記休診日 9時00分～翌日 9時00分

■ 交通アクセス（所要時間）

◆ 浅草より東武線約2時間

浅草より東武日光線快速で「新栃木駅」にて東武宇都宮線に乗りかえ「おもちゃのまち駅」下車 徒歩10分（駅西口よりバスにて3分）

◆ 上野駅よりJR宇都宮線経由約2時間30分

JR宇都宮線「宇都宮駅」下車、市内バスにて「東武宇都宮駅」まで10分「東武宇都宮駅」より20分、「おもちゃのまち駅」下車 徒歩10分

◆ JR宇都宮線「石橋駅」からタクシーにて15分

◆ JR宇都宮線「宇都宮駅」からタクシーにて35分

◆ 東北自動車道栃木インターチェンジから車で30分

◆ 東北自動車道鹿沼インターチェンジから車で30分

◆ 北関東自動車道壬生インターチェンジから車で5分



獨協医科大学病院だより第6号

〒321-0293

栃木県下都賀郡壬生町大字北小林880番地

TEL 0282-86-1111(代表) FAX 0282-86-4775

<http://www.dokkyomed.ac.jp/hosp-m/>

発行年月日／平成16年10月1日

編集・発行／獨協医科大学病院広報誌委員会

印 刷／株松井ビ・テ・オ・印刷